

## 令和 7 年第 3 回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和 7 年 3 月 1 8 日 (火)

開 会 1 5 時 0 0 分

閉 会 1 6 時 0 0 分

場 所 横田庁舎 3 階 大会議室

出席委員 福田教育長職務代理者 谷尻教育委員 松崎教育委員  
小林教育委員

委員会事務局 江角課長代理、藤原課長補佐、廣田主任主事、山本主事、藤原指導主事

教育長

○教育長諸般の報告

○3 月議会定例会 一般質問について

・小学校閉校後の校庭の管理について

9 月議会定例会の一般質問で、地域に管理を委託する予定だと説明しましたが、多くの地域で高齢化のため管理が難しいというお話しがあり、シルバー人材センターや会計年度任用職員、農業公社の職員などで年 2 回程度の除草作業をおこなう予定と回答をしました。

・デジタル機器を使用した犯罪防止について

インターネット上の求人に応募するなどして、若い世代が外国で特殊詐欺グループに拉致されているというニュースがあったため、そのような犯罪に巻き込まれないような防止策を講じてほしいとの要望でした。現在、学校で防止策についての教育をしていますが、家庭においてもルール作りなどの対策をお願いしたいとの回答をしました。

・学校教育と不登校児童生徒へ支援策の在り方について

県へ教員の増員を強く要望するべきとの要望でした。要望先は、国になりますが、今後とも町から県を通して国へ強く要望をしていきたいと回答をしました。

・大阪万博への就学旅行中止について

全世界から人が集まる貴重な機会であるため、参加することに意義があると回答をしました。また、10 月 1 日には、オランダのパビリオンでサテライト仁王フェスティバルが行われ、横田中学校生徒がワークショップを行う予定にしているということも合わせて回答をしました。

今後、大阪万博で大きな問題が起こったり、学校側から相談があったりした場合には、対応していきたいと考えていますと回答をしました。

- ・ たつじんテスト導入にあたって、どのように活かしていこうと考えているのか

令和 7 年度から島根県の学力調査がなくなり、希望する小中学校に対してたつじんテストが行われることになっており、奥出雲町では、調査の結果、全小中学校から希望が出ています。このたつじんテストは、今までの学力調査とは異なり、誤答を誤答で終わらせず、なぜそのような誤答をしたのかという分析をおこない、子どもの学習の躓きの防止や対策をしていくものであり、「子ども達ができた、わかったと実感できる学び」を進めていきたいと回答をしました。

#### ○2/18 教育後援会について

教育委員会が事務局となり、各地区の教育振興会について協議を行いました。

- ・ 横田地域の教育振興会について

各地区教育振興会と横田中学校教育振興会を統合し、横田地域教育振興会（仮）として一本化する。（会費：幼小 500 円、中学 800 円 合計：1,300 円）

- ・ 仁多地域の教育振興会について

自治会長会で引き続き協議を進める予定。

#### ○学校再編統合推進委員会（全体会）について

- ・ 2/27 横田地域

最後の学校再編統合推進委員会の全体会が行われ、協議に協力していただいた委員の皆様へ感謝を伝えました。

- ・ 3/4 仁多地域

各部会の進捗状況の報告を行いました。

#### ○仁多郡陸上競技大会について

令和 6 年度から開催時間を半日にし、自由参加にしました。一般で参加された方は 5 名程度でしたが、関係機関の皆様から大会継続を希望する声があったため、来年度も令和 7 年 10 月 18 日に仁多陸上競技大会を開催する予定にしています。今後の開催については、体育協会や小体連、中体連などと協議を重ねていく予定にしています。

#### ○奥出雲町合併 20 周年事業 山陰フィルハーモニー公演会について

奥出雲町合併 20 周年を記念し、令和 7 年 10 月 19 日に山陰フィルハーモニーの公演会が行われ、各中学校の全生徒、各小学校の 5, 6 年生が参加する予定となっています。現在、バスの手配などの計画を行っています。

#### ○3 月 9 日 奥出雲町未来会議について

高校 2 年生から 55 歳までの方が集まり、奥出雲町の未来について意見交換をおこなう会合に参加しました。

- ・ 奥出雲町に公営塾を

なぜ公営塾が必要か？について、「学習意欲の低さ・勉強量の少なさ」「勉強の質」

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <p>「学力低下・学力格差」「保護者の実情」などから、中学生を中心とした、個別指導、英数を中心とした学習指導、さかのぼり学習等の必要性について提案がありました。</p> <p>・Cow セラピー</p> <p>不登校対策の 1 つとして、牛を利用したセラピーの話がありました。Cow セラピーを通して牛飼いのことを知ってもらい、将来の就職先の 1 つとして牛飼いを選択肢に入れてもらいたいという提案がありました。</p> <p>・タブレット活用ディレクター</p> <p>現在、学校ではタブレットを学習に使用していますが、学校によって使用方法に差があり、問題になっている。そのため、タブレット活用ディレクターという専門職を配置し、教員への指導を行うことで学力育成に結びつけてほしいと提案がありました。</p> <p>参加者 4 名</p> <p>※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言</p> <p>※会議録署名委員 福田委員</p> <p>議案第 3 号 奥出雲町教育委員会障がい者活躍推進計画の更新について</p> <p>※資料により説明</p> |
| 事務局  | <p>この計画は、令和 2 年度から 5 年間にわたり実施されてきましたが、令和 6 年度にこの計画の期限が到来しますので、新たに令和 7 年度から 5 年間の計画を施行するものです。</p> <p>・奥出雲町教育委員会における障がい者雇用</p> <p>法定雇用率の母数となる職員は、教育長をはじめ、教育委員の皆様、事務局職員、公民館や学校に勤めている会計年度任用職員などが対象となるため 90 人近くになります。6 月 1 日現在の障がい者雇用率は、2.25%であり、法定雇用率の 3%を未達成であるため、早急な採用と計画的な配置が必要です。</p> <p>今後、再編統合により母数が減るため法定雇用率に近づいていくと考えていますが、法定雇用率達成を目指していきます。</p>                                                                                                                                                 |
| 教育長  | <p>質疑などがあればお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 福田委員 | <p>今までの応募状況を教えてください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | 令和２年度から会計年度任用職員制度が始まり、今年度で５年経過するため再募集を行いました。結果的には、引き続き同じ方が採用されました。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 教育長  | 他に質疑はありませんか。<br>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。<br><br>(異議なしの声あり)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 教育長  | 本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 事務局  | 議案第４号 奥出雲町立小・中学校等管理規則等の一部を改正する規則制定について<br><br>※資料により説明<br>複数の規則をまとめて改正させていただきたいと思っています。<br><br>○奥出雲町立小・中学校等管理規則<br>廃止に伴う様式の削除や体裁の変更、関連する記述の削除や変更を行いました。<br><br>○奥出雲町立小学校及び中学校通学区域に関する規則<br>○奥出雲町立学校給食共同調理場管理運営規則<br>○奥出雲町立学校施設の開放に関する規則<br>令和７年度から横田地域の小学校が再編統合するため、横田地域の関連区域などを変更しています。<br><br>○奥出雲町立小・中学校等の教職員の服務規則<br>働き方改革による出勤簿への押印の廃止による関連項目や勤務記録の提出を従来の「採用又は転任若しくは転補により着任したとき」から「新規採用により着任したとき」に記述を変更しました。<br><br>○奥出雲町立学校で勤務する職員の勤務時間に関する規程<br>令和７年度から各学校にスクールサポートスタッフを配置するため、それに伴う休憩時間などの定めを追記しています。 |
| 教育長  | 質疑などがあればお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 小林委員 | 奥出雲町立小学校及び中学校通学区域に関する規則の改定後の横田小学校の通学区域に八川地区が入っていませんが、なぜですか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|     |                                                                                               |
|-----|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局 | 記載が漏れていました。本書には記載しております。申し訳ございません。                                                            |
| 教育長 | 他に質疑はありませんか。<br>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。                                      |
|     | (異議なしの声あり)                                                                                    |
| 教育長 | 本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。                                                                 |
|     | 議案第 5 号 奥出雲町立学校文書管理規程の一部を改正する規程の一部を改正する規程制定について                                               |
|     | ※資料により説明                                                                                      |
| 事務局 | この規程は訓令であるため、先ほどの議案第 4 号と分けています。これも令和 7 年度から横田地域の小学校が再編統合するため関連する項目や記述を変更しています。               |
| 教育長 | 質疑などがあればお願いします。<br>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。                                   |
|     | (異議なしの声あり)                                                                                    |
| 教育長 | 本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。                                                                 |
|     | 議案第 6 号 奥出雲町招致外国青年任用要項の一部を改正する要項制定について                                                        |
|     | ※資料により説明                                                                                      |
| 事務局 | スポーツ国際交流員を新たに追加し、外国語指導助手とスポーツ国際交流員のいずれにも対応できるようにしました。また、民間や地域公務員の給与の動向を踏まえ、報酬額の見直しなどもおこないました。 |
| 教育長 | 質疑などがあればお願いします。<br>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。                                   |
|     | (異議なしの声あり)                                                                                    |
| 教育長 | 本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。                                                                 |

|     |                                                                                                                                                                              |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     | <p>議案第 7 号 奥出雲町特別支援教育就学奨励費支給要項制定について</p>                                                                                                                                     |
| 事務局 | <p>※資料により説明</p> <p>奥出雲町では、小中学校の特別支援学級に就学する児童生徒の保護者の方の経済的負担を軽減するため、世帯収入に応じて学用品や学校給食費などの費用の一部を補助しています。従来は、国の特別支援教育就学奨励費負担金等に係る事務処理要項に基づき支給事務を行っていましたが、今回、町で新たに支給要項を制定しました。</p> |
| 教育長 | <p>今年度の対象人数を教えてください。</p>                                                                                                                                                     |
| 事務局 | <p>令和 6 年度は、小学生 12 名、中学生 6 名の保護者の方に対して支給しています。ただ、特別支援学級に在籍していても就学援助制度の対象になる場合、そちらの制度が手厚い補助を受けられるため、そちらの制度を適応しています。</p>                                                       |
| 教育長 | <p>他に質疑などがあればお願いします。</p> <p>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>                                                                                   |
| 教育長 | <p>本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。</p>                                                                                                                                         |
|     | <p>議案第 8 号 奥出雲町立横田中学校区児童生徒長距離通学費補助金交付要綱制定について</p>                                                                                                                            |
| 事務局 | <p>※資料により説明</p> <p>横田地域の統合小学校開校にあたり、支給対象を現行の中学生のみから小中学生に変更しています。合わせて、支給対象にある距離や支給金額なども変更をしています。仁多地域については、令和 8 年度に改めて要項を改正する予定にしています。</p>                                     |
| 教育長 | <p>質疑などがあればお願いします。</p> <p>この提案について採決してよろしいでしょうか。本案についてご異議はございませんか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p>                                                                                     |
| 教育長 | <p>本案は提案のとおり可決いたしました。ありがとうございます。</p> <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 6 年度島根県学力調査結果概要について</li> </ul>                                                   |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事務局  | <p>※資料により説明</p> <p>令和 6 年 12 月 3 日に島根県学力調査が行われ、その結果が 2 月上旬ごろに業者から各小中学校へ発出されました。小学校 5, 6 年生は国語・算数、中学校 1, 2 年生は国語・数学・英語の調査が実施されました。この調査の結果分析は、3 月の校長会で各小中学校の校長先生に説明をしています。</p> <p>今年度でこの学力調査は終了し、来年度からたつじんテストの実施する予定にしています。県の方針に則りながら教員の方にやってよかったと思ってもらえる事業にしていると考えています。</p> <p>・小学校</p> <p>県平均とおおむね同程度ですが、県と同様、全国平均には達していないため、奥出雲町だけではなく、県全体の課題であるととらえることができます。</p> <p>・中学校</p> <p>国語、数学においては県平均を上回っており、特に国語は非常に高いポイントを取っており、奥出雲町の強みの 1 つだと分析しました。しかしながら、英語は、県平均と比較して低いため、課題が残っていると分析しました。</p> <p>課題の 1 つとして、問題文の条件と当てはまった英作文の作成などの書く分野があげられます。そのため、子ども達にとって身近なテーマで短い簡単な英作文を作成するなどの積み上げを各小中学校にお願いしています。</p> |
| 教育長  | <p>質疑などがあればお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 福田委員 | <p>今回の調査を受けた中学生の調査結果とこの中学生が小学生だったころに受けた調査の結果を比較したものはありますか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 事務局  | <p>今回調査を受けた中学校 1 年生が小学校 6 年生だった時点と比較して国語がプラス 2.5 ポイントになっています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 福田委員 | <p>小学校 6 年生時点の結果分析を中学校に引き継ぐことで学力は伸びていくと思います。小中連携を大切にした指導をしていってほしいと思っています。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 教育長  | <p>他に質疑はありませんか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 谷尻委員 | <p>英語の分野で書くことに課題があるということでしたが、母国語はどうでしょうか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 事務局  | <p>国語では、小中学校とも書くことについて県平均を上回っています。そのため、母国語ではない英語などの外国語の書く力が課題になっています。</p> <p>この原因の 1 つとして、小学校と中学校で外国語の指導方法の違いがあることがあげ</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |

松崎委員

られると思います。中学校では、英作文の作成が求められますが、小学校ではそのようなことは求められません。このことがギャップを生み出しているのではないかと推測されます。

現在、このギャップの解消に向けて県では CAN-DO リストを作成しています。このリストは、各学校において学習到達目標を設定するものです。奥出雲町でも仁多地域、横田地域の各統合小学校で各中学校から助言などを受けながらこのリストのサンプルを作成しています。来年度は、本格的にこのリストを用いた授業を設計し、小中連携につなげていきたいと考えています。

日本では話すことと聞くことを重視しているため、書くことが軽視されていると思います。学校見学の際に英語のドリルをタブレットでしているのを見ましたが、それだとなかなか書く力が身につかないのではないかと思います。タブレットは、分析などの分野では非常に役立つと思いますが、活用場面を考えて使用してほしいと思います。

・令和 7 年度奥出雲町立小中学校管理職一覧等について（非公開）

< 次回定例会は 4 月 16 日（水）午後 15 時 00 分から（予定） >

## 会 議 録 署 名

署名委員

福 田 充 雄

教育長

川 本 健 二